

ベルリン国際映画祭
フォーラム部門
正式出品作品



いま、世界がフタバを見守っている。
故郷から遠く離れた場所で、現在も避難生活を余儀なくされている福島県双葉町民の日常を描いたドキュメンタリー
2012年/日本/96分/HD/カラー【製作・配給】ドキュメンタリージャパン、ピンクリバーフィルム【宣伝】bond production k.k. 【宣伝協力】playtime
【監督】船橋淳【プロデューサー】橋本佳子【撮影】船橋淳、山崎裕【音楽】鈴木治行【エンディングテーマ】for futaba 作曲・演奏 坂本龍一【出演】双葉町のみなさま、双葉郡のみなさま



あの日、日本列島は「死の灰」で覆われていた！

1954年、南の海で水爆実験が行われた。被ばくマクロは廃棄され、漁師たちは病に倒れた。その後、200万ドルと引き換えに、すべての魚が日本の食卓にあがった！「セシウム、機密文書、もうく砕けた人骨…」見えてきたのは、X年後の驚くべき実態だった。

受賞歴
2012年 文部科学省選定 (選定賞)
2012年 日本映画ペンクラブ推薦
2012年 カトリック中央協議会・広報推薦
2012年 日本映画ペンクラブ推薦
2012年 カトリック中央協議会・広報推薦
2012年 日本映画ペンクラブ推薦
2012年 カトリック中央協議会・広報推薦

製作費を
元と戻す
TV放映
放映権

放射線を浴びた X年後

監督:伊東英朗
ナレーション:鈴木省吾
朗読:保持卓一郎
企画:口羽則夫/宮部選
プロデューサー:大西康司
協力:日本テレビ「NNNドキュメント」
Special Thanks:日笠昭彦
製作著作:南海放送
2012年/83分/HDCAM/
16:9/カラー/日本/ドキュメンタリー

JREX (The Japanese Resource Exchange) と TEWASSA では、2011年の東日本大震災を機に、災害についての記憶を風化させず、今後の社会づくりに役立てるきっかけになればという想いから、ボストンの様々な団体と協力のもと、3年に渡って毎年映画祭を上映してまいりました。今後も、映像からみる災害をボストンに住む方々に届けていきたい、また日英両言語によるイベント開催により日米の交流のさらなる促進に貢献していきたいとの想いから、第4回ボストン日本映画祭を、さつき会 USA の協力も得て2014年10月に開催いたします。多くの皆様のご参加をお待ちしております、詳細は JREX.us にて。

上映スケジュール (予定)
12:30 PM 『フタバから遠く離れて』上映
2:00 『放射能 (フタバから遠く離れてのスピノフ短編)』 上映
3:00 船橋淳監督 講演・質疑応答 『X年後』 上映
3:45 『X年後』 上映
5:15 『続・X年後』 上映
6:00 伊藤英朗監督 講演・質疑応答
7:30 交流会 於 Itadaki Boston (269 Newbury St, Boston)

10月19日 (日曜日) 12時開場 場所: MIT 4-370 (マサチューセッツ工科大学)

第4回ボストン日本映画祭

災害と市民社会

主宰 JREX The Japanese Resource Exchange UrbanRISKLab MIT School of Architecture and Planning

クラウドファンด์ 星塚グループ SEISA 一般財団法人 世界こども財団 FGC Foundation for Global Children

TEWASSA さつき会 一般社団法人 エネルギーから経済を考える 経営者ネットワーク会議

後援 日本女性会 日本研究交流会 エアラインスポンサー

チケット予約 <http://goo.gl/5abipD>